

第46回 心臓血管放射線研究会 プログラム

◇日 時：1998年1月17日（土）

8:55～17:45

◇会 場：ラジアントホール

〒231 横浜市中区長者町5-85

（明治生命ラジオ日本ビル1F）

TEL:045-261-6666

◇参加費：¥3000

◇会 長：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 放射線科

山 口 敏 雄

〒241 横浜市旭区矢指町1197-1

TEL:045-366-1111（内線4160）

FAX:045-366-1190

◇事務局：国立循環器病センター 放射線診療部

高 宮 誠

〒565 吹田市藤白台5-7-1

TEL:06-833-5012

FAX:06-872-8100

——共 催——

心臓血管放射線研究会
日本シェーリング株式会社

ご案内

1. 総合受付

- 1) 日 時：1月17日（土）8:30より
- 2) 場 所：ラジアントホール前ロビー
- 3) 参加費：¥3000
引き替えにネームタック（兼出席証明書・領収書）をお渡しします。

2. 口演発表

1) 座 長：

一般演題の質疑は1演題4分を目安としますが、ご担当いただくセッションの時間配分は座長におまかせします。セッションの終了時刻を厳守いただくようお願いします。

2) 発表者：

一般演題の発表時間は6分としますので、時間厳守をお願いします。

発表にはスライドプロジェクター2台およびビデオプロジェクター（S-VHS対応）をご用意します。スライドはプラスチックマウントをご使用下さい。

スライド受付は研究会当日の8:30より会場前にて行います。
スライドをトレイにセットし試写した上でスライド受付スタッフにお渡しいただき、引受証をお受け取り下さい。
(発表の20分前までにお願いします。)

スライド・ビデオの返却もスライド受付にて行います。発表後は速やかに、引受証をスタッフに提示しスライド・ビデオをお受け取り下さい。

セッション4(MRI I)・5(MRI II)にはUCSFのCharles B. Higgins先生にコメンテーターとしてご参加いただきますが、ご発表はスライドも含めて日本語で結構です。

スライド受付時に抄録をご提出下さい。いただいた抄録は日獨医報（日本シェーリング社発刊）に掲載させていただきます。
また、別冊抄録集も作成します。

※記載要項：字数400字程度、タイトル・著者・所属を明記して下さい。

3. 症例検討会

会場前ロビーにシャウカステンを用意し、病歴・主訴等の患者背景とともに症例を供覧いたします。解答者は事前に指名し、フィルムもお送りしております。解答にスライドをご使用する場合は、スライド受付にお申し出下さい。

4. 昼 食

午前中のセッション終了後、会場前にてお配りします。

—— プログラム ——

開会の挨拶 8:55~9:00

山口 敏雄

セッション1 9:00~9:50

座長 木村 元政

1. 心筋シンチにおける吸収散乱補正像への肝集積の影響

熊本大学 放 ○富口 静二、吉良 朋広、横山 利美
西 潤子、古嶋 昭博、松本 政典
高橋 陸正

2. 音声認識による血管撮影の画像操作

東京慈恵会医科大学柏病院 放 ○三井田和夫、土肥美智子、中田 典生
原田 潤太
(株) 日立メディコ 宮本麻里子、井桁 嘉一

3. 多脾症候群 一成人例における検討一

東海大学 放 ○斎藤 拓郎、大滝 誠、岩田 美郎
飯野美佐子、松山 正也

4. 大動脈弓部発生異常例の胸部単純写真

杏林大学 放 ○森永 圭吾、似鳥 俊明、横山 健一
花岡 秀人、菅家奈保子、武永 賢
関 恒明、蜂屋 順一

5. 3DCTが有用であったPulmonary artery slingの1例

佐賀医科大学 放 ○松本 幸一、加藤 明、松尾 義朋
三原 信、工藤 祥

セッション2 9:50~10:40

座長 木村 文子

6. 心電図同期下ヘリカルCT ーファントム実験による評価

土谷総合病院 放 ○木村 文子、茅嶋 恭代、櫛谷 浩水
心外 望月 高明
GE横河メディカルシステム 沈 雲

7. 上腕動脈狭窄を認めた高安動脈炎の1例

札幌医科大学 放 ○吉田 悟、山 直也、玉川 光春
秋葉 英成、森田 和夫
2内 富樫 信彦、高田美喜生、東浦 勝浩
島本 和明

8. 胸部下行大動脈瘤の拡大傾向を示した拡張型高安動脈炎の1例

札幌医科大学 放 ○吉田 悟、山 直也、玉川 光春
秋葉 英成、森田 和夫
2外 森下 清文、安倍十三夫
2内 島本 和明

9. 大動脈解離を合併した大動脈縮窄症の1例

—ヘリカルCTによる三次元再構成画像の有用性—
自治医科大学大宮医療センター 放 ○藤澤 英文、小林 泰之、佐藤 晃司
松島 秀和、松浦 克彦、田中 修
永井 純
心外 紙尾 均、安達 秀雄
帝京大学溝口病院 放 市川 珠紀

10. 食道に穿破したpenetrating aortic ulcerの1例

長崎大学 放 ○林 秀行、林 邦昭、松岡陽治郎
坂本 一郎、小川 洋二、末吉 英純
堀上 謙作

休憩 (10:40—10:50)

セッション3 (IVR) 10:50~12:00

座長 栗林 幸夫

11. TAEにて治療を試みた肝硬変に合併した多発性肺動静脈瘻の1例

新潟大学 放 ○吉村 宣彦、木村 元政、尾崎 利郎
山本 哲史、三浦 努、関 裕史
加村 肇、酒井 邦夫
立川総合病院 循内 小川 理、石黒 淳司、岡部 正明

12. transbrachial approachからのPTRA

日本大学 放 ○氷見 和久、竹本 明子、氷見 園子
田中 良明
1内 羽田 憲彦、堀江 孝至

13. PTRAにより奏効した腎血管性高血圧小児2例

日本大学 放 ○竹本 明子、氷見 和久、氷見 園子
田中 良明
小児 三沢 正弘、能登 信孝、住友 直方
岡田 知雄、原田 研介

14. 腹部大動脈瘤に対するstent-graft治療の初期臨床経験

日本医科大学 放 ○川俣 博志、隈崎 達夫、田島 廣之
林 宏光、高橋 修司、後藤 慎介
市川 和雄、岡島 雄史
奈良県立医科大学 放 吉川 公彦、打田日出夫

15. 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト留置術後に虚血性腸炎を呈した1例

国立循環器病センター 放診 ○栗林 幸夫、高宮 誠、今北 哲
心内 本間 覚、松尾 汎
心外 松川 律、大北 裕、安藤 太三
武田病院 心外 井上 寛治

16. ステントグラフト留置術が有効だった炎症性腹部大動脈瘤の1例

弘前大学 放 ○淀野 啓、斎藤 陽子、野田 浩
篠原 敦、阿部秀一郎、阿部 由直

17. 急性大動脈解離に対してステント・グラフトによるentry閉鎖術を行った2例

三重大学 放 ○加藤 憲幸、野村 新之、佐久間 肇
竹田 寛
松阪中央病院 放 平野 忠則

症例検討会 12:00~12:20

司会 松永 尚文

国立循環器病センター
東海大学
聖マリアンナ医科大学

昼 食 (12:20~13:30)

教育講演 13:30~14:00

座長 松山 正也

“MRI in Congenital Heart Disease”

Charles B. Higgins, M. D.

Professor and Vice Chairman, Department of Radiology
University of California, San Francisco

セッション4 (MRI I) 14:00~15:10

座長 佐久間 肇

18. 左心低形成症候群におけるMRIの診断的有用性

岡山大学 放 ○佐藤 修平、津野田雅敏、戸上 泉
平木 祥夫

19. 先天性心疾患においての3D造影MR angiographyの有用性について

慶應義塾大学 放診 ○久住 浩美、甲田 英一、平松 京一
浦和市立病院 放 富永 紳一、石橋 了知
小児 堅田 泰樹

20. MRIによる気管支分岐型の診断

東北大学 放 ○齋藤 春夫、洞口 正之、石橋 忠司
山田 章吾

21. MRIが有用であったaortic tumorの1例

岡山大学 放 ○津野田雅敏、戸上 泉、佐藤 修平
上者 郁夫、平木 祥夫
心外 青木 淳、佐野 俊二

22. MRIによる血栓閉鎖型大動脈解離の評価

広島大学 放 ○中西 正、池田みどり、祖母井 努
粟井 和夫、小野 千秋、梶間 敏男
福岡 治仁、伊藤 勝陽

23. 呼吸停止下高速三次元グラディエントエコー法で描出できた左心室内小血栓の1例

広島大学 放 ○池田みどり、中西 正、宮坂 健司
飯田 慎、梶間 敏男、福岡 治仁
東 和義、伊藤 勝陽

24. 右心房、右心室、肺動脈に血栓を認めたペーチェット病の1例

札幌医科大学 放 ○吉田 悟、山 直也、玉川 光春
秋葉 英成、藤森 研司、森田 和夫
2内 中田 智明、島本 和明

休憩 (15:10~15:40)

セッション5 (MRI II) 15:40~16:50

座長 天沼 誠

25. 下肢動脈のMRA —PTA例を含めて—

奈良県立医科大学 放・腫放 ○居出 弘一、永田 剛史、東浦 渉
久保田 靖、廣橋 伸治、西峯 潔
吉川 公彦、大石 元、打田日出夫

26. 肋間動脈・腰動脈のMRA —MRA of Entire Aortaを用いて—

岩手医科大学 放 ○吉岡 邦浩、玉川 芳春

27. 下肢静脈血栓症のMR Venography

埼玉県立小原循環器病センター 放 ○星 俊子、本間 次男、小林 直樹
山内 辰雄、松田 一秀

28. Turbo MRAを用いた3次元造影MRAの基礎的検討

埼玉医科大学 放 ○天沼 誠、渡部 恒也、小沢 栄人
榎本 京子、平敷 淳子

29. 心筋位相コントラストMRIによる肥大心筋の機能特性評価

大阪大学 バイオ研 ○内藤 博昭
放 東 将浩、浜田 星紀
大阪通信病院 放 有澤 淳

30. MRIによる内胸動脈—冠動脈バイパスグラフトの血流計測

三重大学 放 ○河田 七香、佐久間 肇、野村 新之
加藤 憲幸、平野 忠則、竹田 寛
胸外 Bayardo Pagoada Cruz、矢田 公

31. 急性心筋梗塞に対する血液・脂肪抑制T2強調FSE法の試み

藤田保健衛生大学 放 ○木造 大夏、安野 泰史、古賀 佑彦
放部 遠藤 幸男、木下 一男
島津製作所 井上 清

特別講演 16:50~17:40

座長 高宮 誠

"Current and Future Application of MR in Ischemic Heart Disease"

Charles B. Higgins, M. D.

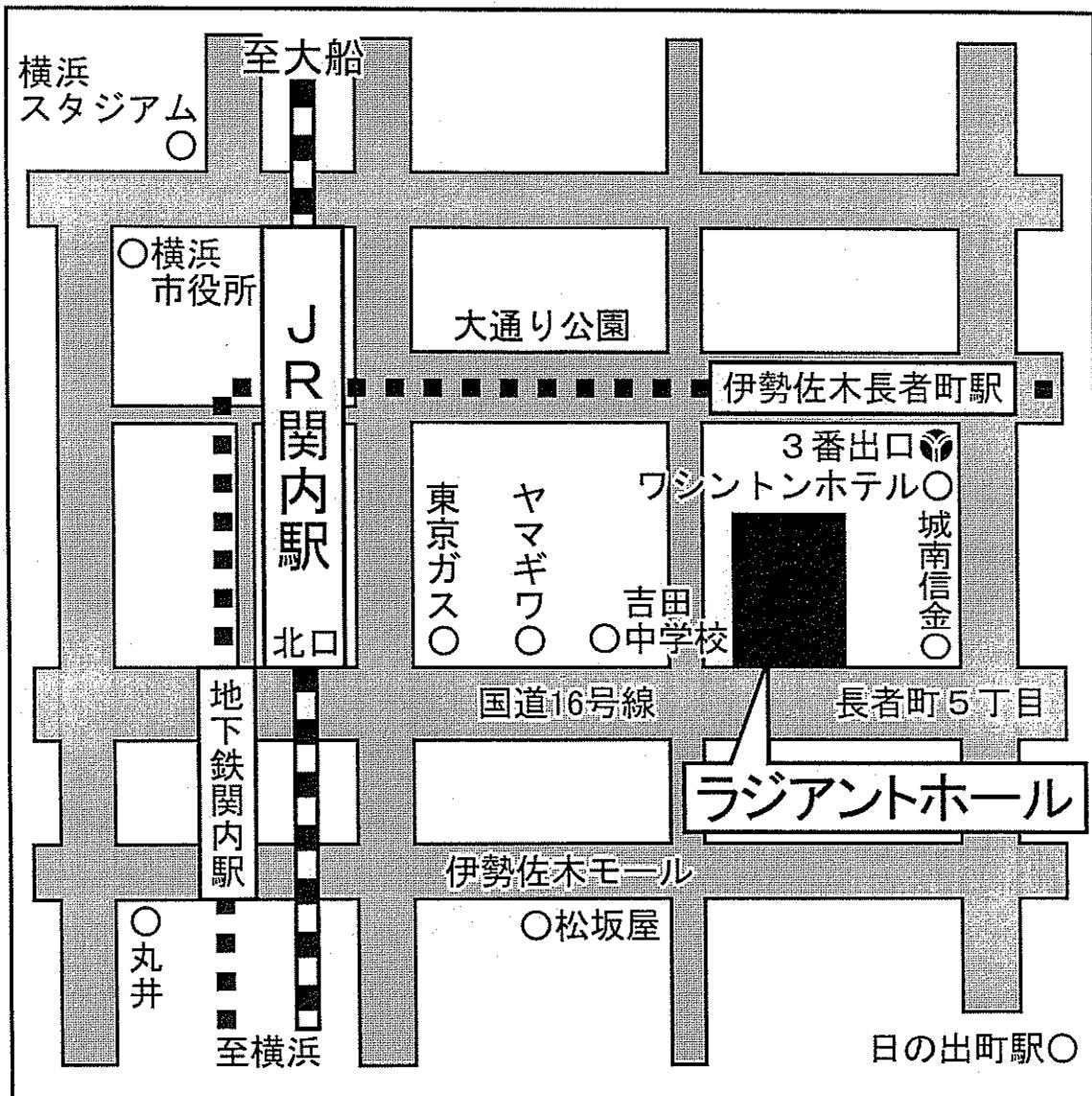
Professor and Vice Chairman, Department of Radiology
University of California, San Francisco

閉会の辞 17:40~17:45

高宮 誠

会場のご案内

【研究会会場：ラジアントホール（明治生命ラジオ日本ビル）】



- JR 「関内」駅北口より徒歩にて 5 分
- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町」駅 3 番出口より徒歩にて 1 分
- 京浜急行「日の出町」駅より徒歩にて 6 分

宿泊のご案内

当研究会参加される方は、新横浜プリンスホテルが特別料金でご利用できます。
詳細につきましては、別紙宿泊申込書をご確認下さい。